

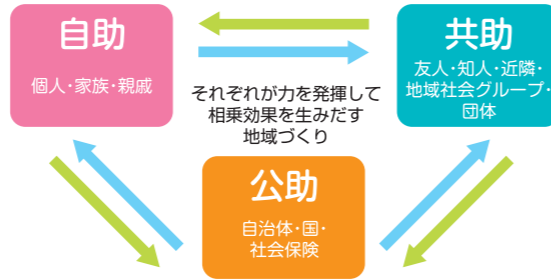
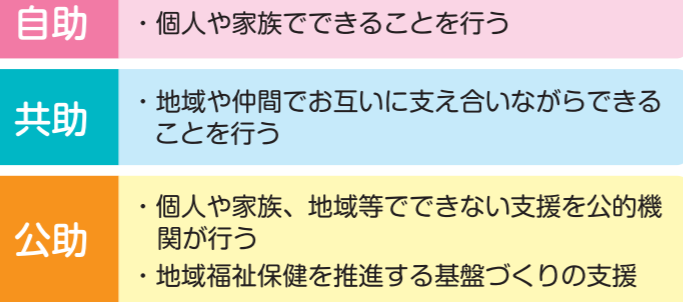
第3期都筑区地域福祉保健計画 「つづき あい」

計画期間 平成28年度～32年度

「自分でできること」と「支え合うこと」の重要性

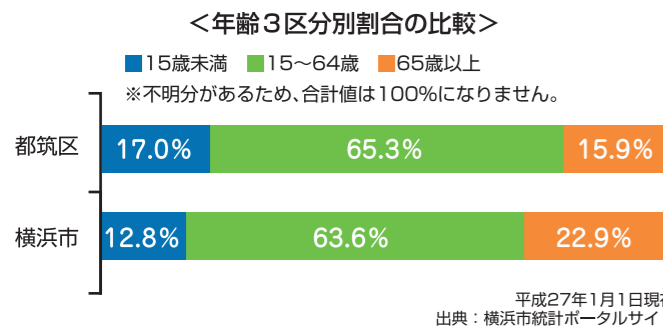
福祉保健分野において、自分でできることに主体的に取り組む「自助」が注目されてきています。また、地域の課題を共有し、地域のつながりで支え合う「共助」も一層重要となっています。「共助」からは地域の安心感、信頼感が生まれ、そこに参加する方の個人の生きがいや健康にもつながります。

「自助」「共助」に、「公助」が適切に組み合わせたり、それぞれの効果が相乗的に発揮されることで、誰もが健やかで安心して生活できる地域づくりが進むよう、取り組めます。

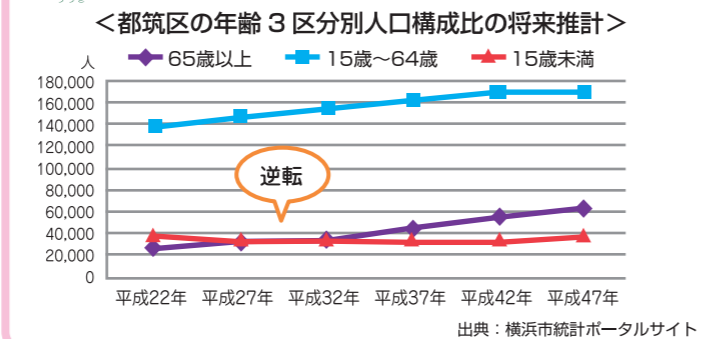


データから見てくる都筑区の特徴とこれから大切なこと

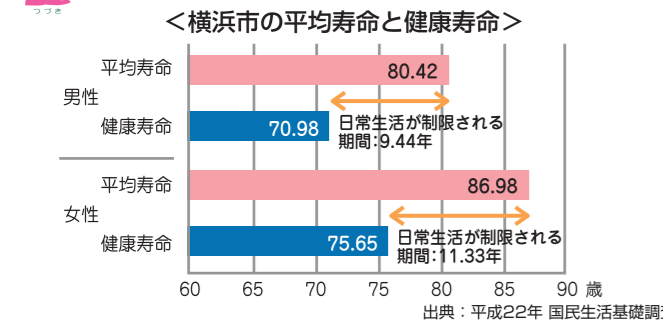
1 都筑区は15歳未満の子ども(子育て世帯)が多く住むのが特徴です。



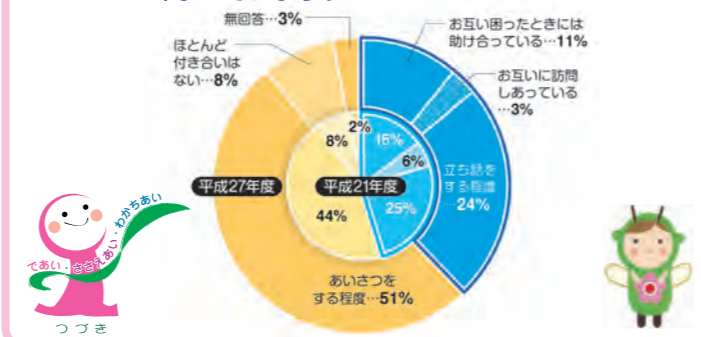
2 65歳以上の人口が15歳未満の人口を逆転します。



3 健康寿命を延ばし、平均寿命との差を縮める取組が大切です。



区民意識調査の結果では、日頃の近所づきあいの程度は、「助け合っている」「訪問し合っている」の割合は低下し、「あいさつをする程度」の割合が高くなっています。



「地域福祉保健計画」とは・・・

地域福祉計画は、社会福祉法において市町村が定めることになっている計画です。都筑区では、「福祉」と「保健」は誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができるまちをつくるという目指す姿が同じであり、また、一体的に推進することが幅広い区民参加につながることから、「地域福祉保健計画」としています。

地域福祉保健計画は、課題解決に向けて、区民、事業者、行政が協働で取り組む計画です。

QRコードでHPにアクセスしていただくと、詳細をご覧いただけます。



・都筑区役所福祉保健課
連絡先／045-948-2344
・都筑区社会福祉協議会
連絡先／045-943-4058

平成28年2月発行

基本理念

人と人との
「であい ささえあい わかちあい」

目指す姿

第3期都筑区地域福祉保健計画では、誰もが地域の活動や行事などに参加するなど「であいが広まり、お互いにささえあい、地域がもつ力をわかちあえる地域づくり」を目指していきます。



第3期計画 **Point ①**
3者の連携をより深め、一体的に取り組めます！

都筑区地域福祉保健計画は2つの計画で構成されています。

区計画

区・区社会福祉協議会・地域ケアプラザが主体となっても進める取組『地区別計画の活動を支える取組』や、地域の方が主体の活動だけでは解決できない課題に目を向けた『区域全体の福祉保健の共通課題解決に向けた取組』を基本とします。

地区別計画

地域の課題に対して地域の方が主体となって進める取組日頃の生活で感じている課題のうち、福祉保健に関するものを中心とし、地域主体で解決を図っていくことを基本とします。

都筑区のマスコットキャラクター「つづき あい」に第3期都筑区地域福祉保健計画を応援する新バージョンが登場です！

数字の3を掲げた大きな帽子が特徴です。この大きな帽子の中から様々な知恵やアイデアを出しながら、げんき・やるき・つづきをモットーに第3期計画を推進していきます。地域の皆様に第3期計画の取組をお伝えするため、このキャラクターを統一的使用していきます。



人と人との「であい ささえあい わかちあい」 ～であいが広まり、お互いにささえあい、地域がもつ力をわかちあえる地域づくり～

人と人とのつながりが実感でき、お互いに支え合える地域づくりを目指して、福祉と保健の取組を一体的に推進するための計画です。

区計画

第3期計画では、「子ども・青少年」「高齢者」「障害者」「健康づくり」の各分野に取り組むとともに、「地域福祉保健計画を推進する基盤づくり」を進めていきます。
なかでも統計データや区民意識調査を踏まえると、「子ども・青少年」「高齢者」「健康づくり」の分野に特徴がみられ※、今後、取組の重要性は増していくものと考えています。
また、効果的な取組を推進するために、分野ごとに議論を交わし、検討する場を設けます。

※「データから見えてくる都筑区の特徴とこれから大切なこと」参照

第3期計画 **Point ②**
都筑区のデータや特徴を踏まえ、「健康づくり」「基盤づくり」など分野ごとに取組を進めます。
また、分野ごとに意見交換を行う場を設け、取組に活かしていきます。

地区別計画

自分たちのまちを「こんなまちにしたい」という、地域にお住まいの皆さんの計画です。
区内15の地区連合・地区社協エリアごとに、連合自治会町内会や地区社会福祉協議会が目標を決め、一体となって地域の特性に応じた福祉保健課題にきめ細かく対応していきます。



第3期計画 **Point ③**
連合自治会町内会や地区社会福祉協議会が主体となって作った地域の計画です。
地区別冊子には身近で行われている取組や地域の情報が詰まっています。

分野ごとの目指す姿

子ども・青少年施策の推進

“子ども・青少年が健やかに育ち、子育てがしやすいと実感できるまち 都筑”の実現を目指します。

1. 子どもの発達段階に応じた自立の支援
2. 子育て家庭への支援の充実
3. 配慮を必要とする子どもや家庭への適切な支援
4. 地域全体で子育てを応援する風土づくり

高齢者施策の推進

“高齢者が住み慣れた地域で、その心身の状態に応じて自立意欲を保ち、互いに支え合い、安心して暮らし続けることができるまち 都筑”の実現を目指します。

1. 高齢者の健康づくりと社会参加
2. 介護予防の取組と高齢者を支え合う地域づくり
3. 認知症予防と認知症になっても安心して暮らせる地域づくり
4. 高齢者の在宅生活を支える仕組みづくり

障害者施策の推進

“障害理解が深まり、障害者自身が自己選択・自己決定のもと、住み慣れた地域で学び・育ち・安心して暮らすことのできるまち 都筑”の実現を目指します。

1. 心のバリアフリー
2. 顔の見える関係づくり
3. 障害者の自立支援と社会参加

健康づくり施策の推進

“区の魅力資源を活用し、一人ひとりが健康づくりに取り組み、誰もが健康で暮らせるまち 都筑”の実現を目指します。

1. 健康的な生活を送るための取組
2. 区民の健康づくりサポーターの支援
3. 感染症や食中毒から区民を守る取組

地域福祉保健計画を推進する基盤づくり

“人と人とのつながりが実感でき、お互いにささえあえるまち 都筑”の実現を目指します。

1. 地域のつながりづくり
2. 地域活動の担い手の育成・確保
3. 地域における情報の収集と発信

① 東山田地区 東山田一～四丁目、東山田町 QRコード	② 山田地区 北山田一～七丁目、すみれが丘、南山田一～三丁目、南山田町 QRコード	③ 中川地区 あゆみが丘、牛久保一～三丁目、牛久保町、牛久保西一～四丁目、牛久保東一～三丁目、大榎町、大榎西、中川一～八丁目、中川中央一～二丁目 QRコード	④ 勝田茅ヶ崎地区 勝田町、勝田南一・二丁目、茅ヶ崎中央、茅ヶ崎町、茅ヶ崎東一～五丁目、茅ヶ崎南一～五丁目 QRコード	⑤ かちだ地区 勝田団地 QRコード
⑥ 新栄早刈地区 新栄町、早刈一～三丁目 QRコード	⑦ 都田地区 大熊町、折本町、川向町、桜並木、長坂、仲町台一～五丁目、東方町、平台 QRコード	⑧ 池辺地区 池辺町 QRコード	⑨ 佐江戸加賀原地区 佐江戸町、加賀原一・二丁目 QRコード	⑩ 川和地区 川和町、川和台、二の丸 QRコード
⑪ 荏田南地区 荏田南一～三丁目、大丸 QRコード	⑫ 渋沢地区 荏田東一～四丁目、荏田東町 QRコード	⑬ 茅ヶ崎南MGCRS地区 メゾンふじのき台、港北ガーデンホームズ、クレストヒルズ、ルネサンスガーデンセンター南、グランスイートセンター南 QRコード	⑭ ふれあいの丘地区 葛が谷、高山、富士見が丘、見花山 QRコード	⑮ 柚木荏田南地区 荏田南四・五丁目、荏田南町 QRコード

地区別冊子は区役所をはじめ、都筑区社会福祉協議会、ケアプラザ等で配布しています。また、QRコードからホームページにアクセスしてご覧いただけます。

※図中の は統計データ等から都筑区の特徴が見られる分野を示しており、「データから見えてくる都筑区の特徴とこれから大切なこと」に対応しています。